

ロケーションベースサービスの展開

Development of location-based services

一人々の生活を便利にする位置情報を利用したサービスの提供—

- Offer of service used location information to make it useful to a life of people -

東 爵 亜 久
Kuraaku Azuma

石 戸 雄 太
Yuta Ishido

小 野 優 飛
Yuhi Ono

北 野 雅 貴
Masaki Kitano

斉 藤 大
Dai Saito

高 崎 昌 宏
Masahiro Takasaki

田 中 哉 光
Kanaaki Tanaka

橋 本 智 広
Tomohiro Hashimoto

福 澤 圭 一 郎
Keiichiro Fukuzawa

西 久 保 有 沙
Arisa Nishikubo

森 谷 光
Hikaru Moriya

概要

summary

本プロジェクトは、位置情報を利用して人々の生活を便利にするサービスを考案し実現させることが目的です。

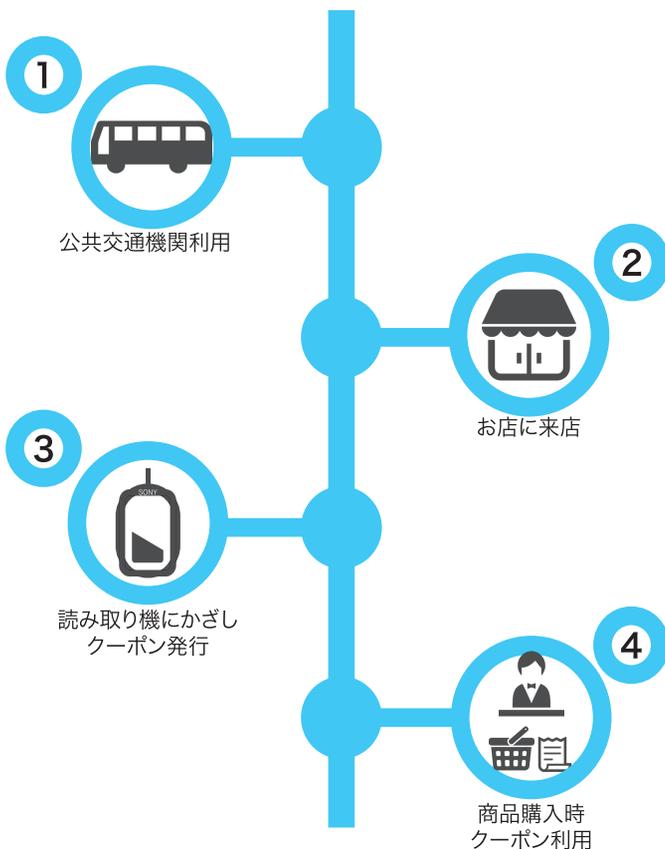
そこで私たちは2つのサービス、公共交通機関を利用した方に割引サービスを付与するICAS割引とICカードをスタンプカードとして使いスタンプラリーを行うICASstampを提供する。

In this project, it contrives service make it useful to a life of people by using location information and make it come true as our purpose.

So, we offer two services, it gives discounted service to people using public transport called ICAS discount and it does stamp rally to use IC card in stead of stamp card called ICASstamp.

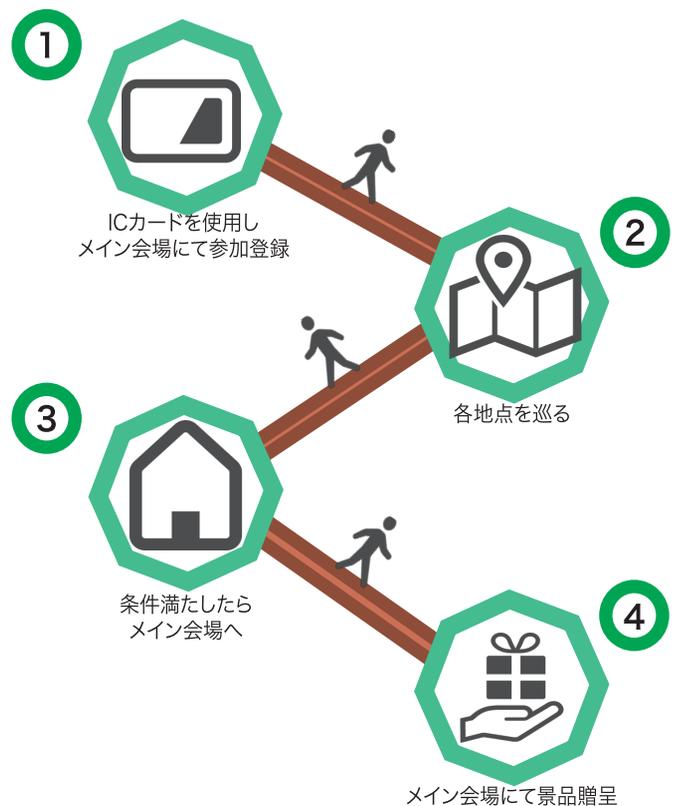
ICAS割引

公共交通機関に乗りかつICカードを使用した人に
お店側が割引を行うサービス



ICASstamp

ICカードをスタンプカードとして扱い、
各地点に設置されている端末を使ったデジタルなスタンプラリー



今後の展望

- ・ 設置者、利用者が使いやすいシステムへ
- ・ 宣伝用WEBサイト作成 - 認知度向上
- ・ 他企業との交流 - どの位の補助か、どのような補助を行うか

今後の展望

- ・ ゲーム性の追加 - ゲームや動画を組み合わせる
- ・ 観光地の情報を利用 - その地域ならではの情報発信
- ・ 規模の拡大 - 大沼セミナーセンターでのデモ

ICAS 割引



東 爵亜久 石戸 雄太 北野 雅貴 齋藤 大 西久保 有沙

概要

お店側の駐車場には割引サービスがあるのに対し、公共交通機関利用者には駐車場割引のようなサービスが存在しない。そこでICカードの位置情報を活用し、公共交通機関を利用してお買い物に来た人にも割引を付与するサービスを提供する。

ICAS 割引

? ICAS割引とは

バスで来た人へ運賃補助するため、買い物をした人にクーポンを発行することで店の商品を割引するサービス

→ 割引の流れ



📖 割引条件

1 1エリア1日一回

函館駅

五稜郭公園

2 ICカードを使用し公共交通機関を利用



3 お店で商品購入



課外活動

アカデミックリンクにて・・・

評価



環境保守



年配の方から好評価



サービスの説明中



健康維持



デモ機体験

実現



実際にデモ機を置いて
実証実験を行うことに!

展望

期待される効果

- ・ICカード利用者の増加
- ・ICカードの普及
- ・公共交通機関の利用増加
- ・来客者の増加
- ・お店側のメリット
- ・売上向上

今後の展望

- ・設置者、利用者が使いやすいシステムへ
- ・宣伝用WEBサイト作成 - 認知度向上
- ・他企業との交流 - どの位の補助か、どのような補助を行うか

ICASStamp

小野 優飛 高崎 昌宏 田中 哉光 橋本 智広 福澤 圭一郎 森谷 光

概要

ICAS割のプラットフォームを活用し、紙を使用せずICカードをスタンプラリーカードとして扱うデジタルなスタンプラリーを行う。



特徴



どのICカードでも使用可能



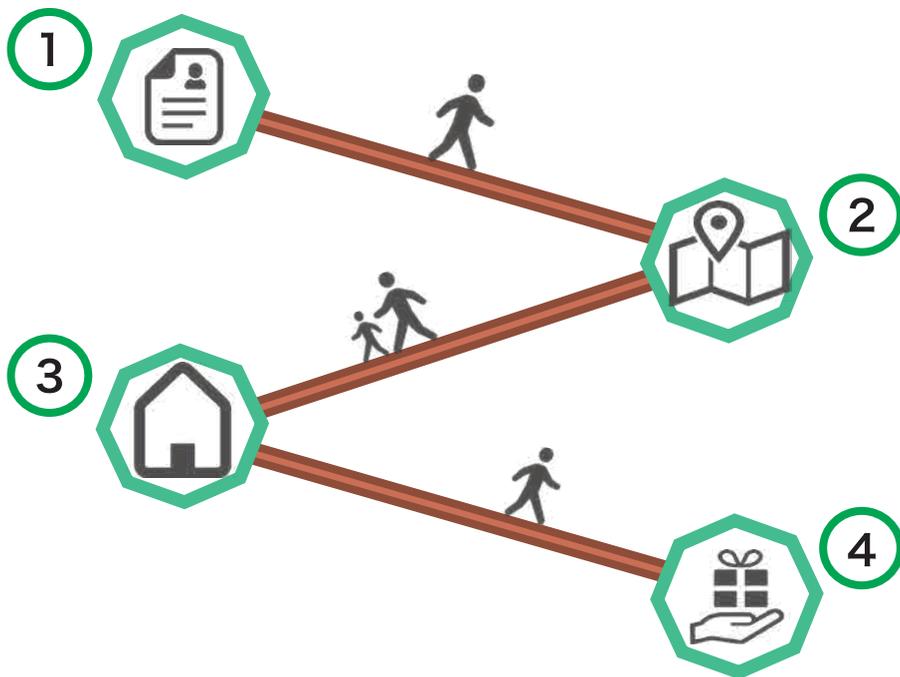
公共交通機関との関連



台紙を持ち歩かなくてもスタンプラリーを行える



利用者数、利用者履歴などを時間単位で閲覧可能

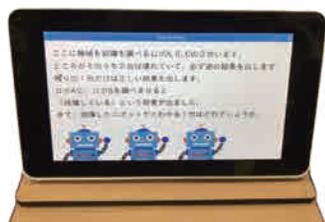


大まかな流れ

1. メイン会場にて参加登録
2. 各地点を巡る
3. 条件を満たしたらメイン会場へ
4. 景品贈呈

適応例

1.問題表示



2.ボタンで選択



3.正解するまで解答可能



今後の展望

ゲーム性の追加

- ・新たな楽しいスタンプラリー
- ・ゲームや動画を組み合わせる

規模の拡大

- ・クリア後の景品決定
- ・大沼セミナーセンターでのデモ

観光地の情報を利用

- ・行うことで地域活性
- ・その地域ならではの情報発信